

出水市景観まちづくりニュース vol.1

第1回ワークショップを開催しました！

出水市では景観計画見直しに向けて、景観まちづくりワークショップを全3回開催しています。第1回は市民の方に「**良い景観**」や「**問題点のある景観**」について話し合っただき、たくさんの意見をいただきました。その中の一部の意見をご紹介します。

◆ワークショップの目的

- 各地区の景観に関する住民の皆様のお考えを把握する
- 地域への愛着・誇りなどの意識を高める
- 住民が主体となった景観づくりの促進につなげる

開催日時 : 令和3年10月30日(土) 18:30~20:30

開催場所 : 高尾野農村環境改善センター(多目的ホール)

参加者 : 17名(うち鹿児島大学大学院の学生6名)、鹿児島大学木方教授

今回

第1回 : 2021/10/30
「出水市の景観の魅力/問題点について」
「魅力的な景観づくりのためのアイデアについて」

第2回 : 2021/11/12
「出水市の景観の将来像とエリアごとの景観づくりの取り組みについて」

第3回 : 2021/12/3
「魅力的な景観づくりのための取り組みとその実現に向けて」

◆当日の様子

学生の目線で見た出水市の景観について発表していただきました！



▲鹿児島大学の学生による出水市景観資源調査の報告の様子

グループワークの様子



最初は初対面で緊張がありましたが、後半は議論がかなり盛り上がりました！



今回の成果



模造紙いっぱい意見いただきました！



全体発表の様子

最後にグループごとに発表し、話し合った内容を確認しました！



◇『良い景観』と『問題点のある景観』についての意見（一部抜粋）

◆沿道の景観



- ・ 植木並木の国道
- ・ 建物が低く心地よい
- ・ 国道3号がまっすぐ伸びているのが良い
- ・ イヌマキの佇まいが良い



- ・ 街路の雑草が多い
- ・ ソーラーパネルが多すぎる
- ・ 規制のない看板が気になる
- ・ 獣柵が乱立している様子
- ・ ガードレールが錆びていて、色が残念

◆歴史的な景観



- ・ 出水麓地区の武家屋敷
- ・ 感応禅寺など寺社が多くて良い
- ・ 野田麓の桜並木
- ・ まちによって生垣に差があつて良い



- ・ 五万石溝跡の様子
- ・ 伝建地区の裏側など空き家が多い

◆地形や自然の景観



- ・ 自然が多く平野で心地よい
- ・ 広く遠くまで見える
- ・ 東光山からの眺め
- ・ 四季で色が変わる田んぼ
- ・ 海岸の松が綺麗



- ・ 耕作放棄地
- ・ 川の草が多くて荒れている
- ・ 川を感じる場所が少ない

◆ツルの景観



- ・ ツルの声
- ・ 夕焼けに飛ぶツル



- ・ ツル観察センター隣のトイレと看板
- ・ ツルの保護ネットが気になる

◇次回に向けたエリア分け

今回話し合った「良い景観」と「問題点のある景観」から、住民の皆様が注目している景観として下図の15箇所にエリア分類を行いました。第2回以降は各エリアについて意見交換を行っていきます。



◇今後の予定

今回のワークショップで、住民の皆様が景観について感じていること、出水市らしく大切にしたい景観について整理することが出来ました。

第2回・第3回では、第1回で挙げられた景観についてエリア分けし、大切な景観を守っていくためのエリアごとの景観づくりの方向性や住民が出来る取り組みなどについて考えていきます。